

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高1年 2名		ワークシート

年間目標			(知及技) 知識及び技能	コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作技能を身につける。(中2段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を解決するために必要な情報活用力を養う。(中2段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養う。(中2段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	4	(知及技) 情報手段の発達や情報社会の進展で生活の変化を考える。	(知・技) 情報手段の発達や情報社会の進展で生活の変化を考えようとしている。	・情報と私たちの生活(1)	・コンピュータの発達と私たちの生活の変化について調べる。	国語、数学、社会、職業
	5月	8	(思判表力) ネチケットやメディアリテラシーを身につける。	(思・判・表) ネチケットやメディアリテラシーを身につけようとしている。	・情報と私たちの生活(1)	・関連動画を視聴し、生徒同士で議論する。	国語、数学、社会、職業
	6月	8	(知及技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組むことができる。	(知・技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組んでいる。	・コンピュータ実習(パソコン、iPadを使用)	・ワープロ検定過去問を活用し合格を目標に取り組む。	国語、数学、社会、英語、職業
	7月	4	(学・人) 1学期の学習を振り返り、2学期への課題を見出すことができる。	(主学) 1学期の学習を振り返り、2学期への課題を見出そうとしている。	・1学期のまとめ	・テスト等で学習の定着を確認し、次の目標を立てる。	国語、数学、社会、英語、職業
2 学期	9月	8	(思判表力) 収集した情報をもとに課題となることを見つけ出し、解決の方法を探ることができる。	(思・判・表) 収集した情報をもとに課題となることを見つけ出し、解決の方法を探ろうとしている。	・情報と私たちの生活(2)	・インターネットやメディアなどの情報から関心のある問題について調べる。	国語、社会、理科、職業
	10月	8			・情報と私たちの生活(2)	・より良い解決方法について調べ、話し合う。	
	11月	8	(知及技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組むことができる。	(知・技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組んでいる。	・コンピュータ実習(パソコン、iPadを使用)	・ワープロ検定過去問を活用し合格を目標に取り組む。	国語、数学、社会、英語、職業
	12月	6	(学・人) 2学期の学習を振り返り、3学期への課題を見出すことができる。	(主学) 2学期の学習を振り返り、3学期への課題を見出そうとしている。	・2学期のまとめ	・テスト等で学習の定着を確認し、次の目標を立てる。	国語、数学
3 学期	1月	4	(思判表力) 集めた情報を整理し、わかりやすく提示することができる。	(思・判・表) 集めた情報を整理し、わかりやすく提示しようとしている。	・情報と私たちの生活(3)	・プレゼンテーションソフトを活用して自分の考えをわかりやすく伝え合う。	国語、社会、理科、職業
	2月	8	(知及技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組むことができる。	(知・技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組んでいる。	・コンピュータ実習(パソコン、iPadを使用)	・ワープロ検定過去問を活用し合格を目標に取り組む。	国語、学、社会、英語、職業
	3月	4	(学・人) 1年間の学習を振り返り、次の学年への課題を見出すことができる。	(主学) 1年間の学習を振り返り、次の学年への課題を見出そうとしている。	・1年間のまとめ	・テスト等で学習の定着を確認し、次の目標を立てる。	国語、数学
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高2年 2名		ワークシート

			(知及技) 知識及び技能	情報セキュリティ及び情報モラルについて知ることができる。(高1段階)			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を考える。(高1段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	コンピュータ等の情報機器を利用した情報の収集、処理及び発信に関心をもつ。(高1段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学 期	4月	4	(知及技) 情報手段の発達や情報社会の進展で生活の変化を考える。	(知・技) 情報手段の発達や情報社会の進展で生活の変化を考えようとしている。	・情報と私たちの生活(1)	・コンピュータの発達と私たちの生活の変化について調べる。	国語、数学、社会、 職業
	5月	8	(思判表力) ネチケットやメディアリテラシーを身につける。	(思・判・表) ネチケットやメディアリテラシーを身につけようとしている。	・情報と私たちの生活(1)	・関連動画を視聴し、生徒同士で議論する。	国語、数学、社会、 職業
	6月	8	(知及技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組むことができる。	(知・技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組んでいる。	・コンピュータ実習(パソコン、iPadを使用)	・ワープロ検定過去問を活用し合格を目標に取り組む。	国語、数学、社会、 英語、職業
	7月	4	(学・人) 1学期の学習を振り返り、2学期への課題を見出すことができる。	(主学) 1学期の学習を振り返り、2学期への課題を見出そうとしている。	・1学期のまとめ	・テスト等で学習の定着を確認し、次の目標を立てる。	国語、数学、社会、 英語、職業
2 学 期	9月	8	(思判表力) 収集した情報をもとに課題となることを見つけ出し、解決の方法を探ることができる。	(思・判・表) 収集した情報をもとに課題となることを見つけ出し、解決の方法を探ろうとしている。	・情報と私たちの生活(2)	・インターネットやメディアなどの情報から関心のある問題について調べる。	国語、社会、理科、 職業
	10月	8			・情報と私たちの生活(2)	・より良い解決方法について調べ、話し合う。	
	11月	8	(知及技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組むことができる。	(知・技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組んでいる。	・コンピュータ実習(パソコン、iPadを使用)	・ワープロ検定過去問を活用し合格を目標に取り組む。	国語、数学、社会、 英語、職業
	12月	6	(学・人) 2学期の学習を振り返り、3学期への課題を見出すことができる。	(主学) 2学期の学習を振り返り、3学期への課題を見出そうとしている。	・2学期のまとめ	・テスト等で学習の定着を確認し、次の目標を立てる。	国語、数学
3 学 期	1月	4	(思判表力) 集めた情報を整理し、わかりやすく提示することができる。	(思・判・表) 集めた情報を整理し、わかりやすく提示しようとしている。	・情報と私たちの生活(3)	・プレゼンテーションソフトを活用して自分の考えをわかりやすく伝え合う。	国語、社会、理科、 職業
	2月	8	(知及技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組むことができる。	(知・技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組んでいる。	・コンピュータ実習(パソコン、iPadを使用)	・ワープロ検定過去問を活用し合格を目標に取り組む。	国語、数学、社会、 英語、職業
	3月	4	(学・人) 1年間の学習を振り返り、次の学年への課題を見出すことができる。	(主学) 1年間の学習を振り返り、次の学年への課題を見出そうとしている。	・1年間のまとめ	・テスト等で学習の定着を確認し、次の目標を立てる。	国語、数学
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高3 2名		

			(知及技) 知識及び技能	生活の中で情報やコンピュータ等の情報機器が果たしている役割を知り、それらの活用に関心をもつ。(高2段階)			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	コンピュータ等の情報機器の扱いがわかり、操作する。(高2段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	コンピュータ等の情報機器を利用した情報の収集、処理及び発信の方法がわかり、実際に活用する。(高2段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学 期	4月	5	(知及技) 情報手段の発達や情報社会の進展で生活の変化を考える。	(知・技) 情報手段の発達や情報社会の進展で生活の変化を考えようとしている。	・情報と私たちの生活(1)	・コンピュータの発達と私たちの生活の変化について調べる。	国語、数学、社会、職業
	5月	8	(思判表力) ネチケットやメディアリテラシーを身につける。	(思・判・表) ネチケットやメディアリテラシーを身につけようとしている。	・情報と私たちの生活(1)	・関連動画を視聴し、生徒同士で議論する。	国語、数学、社会、職業
	6月	8	(知及技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組むことができる。	(知・技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組んでいる。	・コンピュータ実習(パソコン、iPadを使用)	・ワープロ検定過去問を活用し合格を目標に取り組む。	国語、数学、社会、英語、職業
	7月	5	(学・人) 1学期の学習を振り返り、2学期への課題を見出すことができる。	(主学) 1学期の学習を振り返り、2学期への課題を見出そうとしている。	・1学期のまとめ	・テスト等で学習の定着を確認し、次の目標を立てる。	国語、数学、社会、英語、職業
2 学 期	9月	8	(思判表力) 収集した情報をもとに課題となることを見つけ出し、解決の方法を探ることができる。	(思・判・表) 収集した情報をもとに課題となることを見つけ出し、解決の方法を探ろうとしている。	・情報と私たちの生活(2)	・インターネットやメディアなどの情報から関心のある問題について調べる。	国語、社会、理科、職業
	10月	8			・情報と私たちの生活(2)	・より良い解決方法について調べ、話し合う。	
	11月	8	(知及技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組むことができる。	(知・技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組んでいる。	・コンピュータ実習(パソコン、iPadを使用)	・ワープロ検定過去問を活用し合格を目標に取り組む。	国語、数学、社会、英語、職業
	12月	7	(学・人) 2学期の学習を振り返り、3学期への課題を見出すことができる。	(主学) 2学期の学習を振り返り、3学期への課題を見出そうとしている。	・2学期のまとめ	・テスト等で学習の定着を確認し、次の目標を立てる。	国語、数学
3 学 期	1月	5	(思判表力) 集めた情報を整理し、わかりやすく提示することができる。	(思・判・表) 集めた情報を整理し、わかりやすく提示しようとしている。	・情報と私たちの生活(3)	・プレゼンテーションソフトを活用して自分の考えをわかりやすく伝え合う。	国語、社会、理科、職業
	2月	8	(知及技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組むことができる。	(知・技) ワープロ検定取得を目指した学習に取り組んでいる。	・コンピュータ実習(パソコン、iPadを使用)	・ワープロ検定過去問を活用し合格を目標に取り組む。	国語、数学、社会、英語、職業
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・実技テスト ・単元テスト ・小テスト ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				